

〈保護者記入用〉

※登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。集団感染予防にご理解ご協力をお願いいたします。
※記入の際は必ず医師の診断を受けていること、又、登園の目安はこどもの全身状態が良好であることが基準となります。

登 園 届

入園児童氏名 _____

(病名) 該当疾患に☑をお願いいたします

<input type="checkbox"/>	溶連菌感染症
<input type="checkbox"/>	マイコプラズマ肺炎
<input type="checkbox"/>	手足口病
<input type="checkbox"/>	伝染性紅斑（りんご病）
<input type="checkbox"/>	ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)
<input type="checkbox"/>	ヘルパンギーナ
<input type="checkbox"/>	R S ウイルス感染症
<input type="checkbox"/>	带状疱疹しん
<input type="checkbox"/>	突発性発しん
<input type="checkbox"/>	ヒトメタニューモウイルス感染症

医療機関名 _____ (年 月 日受診) において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので 年 月 日より登園いたします。

年 月 日

保護者名 _____

印又はサイン _____

※保護者の皆さまへ

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活出来るよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

※当書式は、『保育所における感染症対策ガイドライン』（2018年改訂厚生労働省）を参考に作成されたものです。

○ 医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内に水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	おう吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内に水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	咳やゼーゼーなどの呼吸器症状のある間	咳やゼーゼーなどの呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること
突発性発しん	—	解熱後1日以上経過し全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス感染症	咳やゼーゼーなどの呼吸器症状のある間	咳やゼーゼーなどの呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと

※ 感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。